

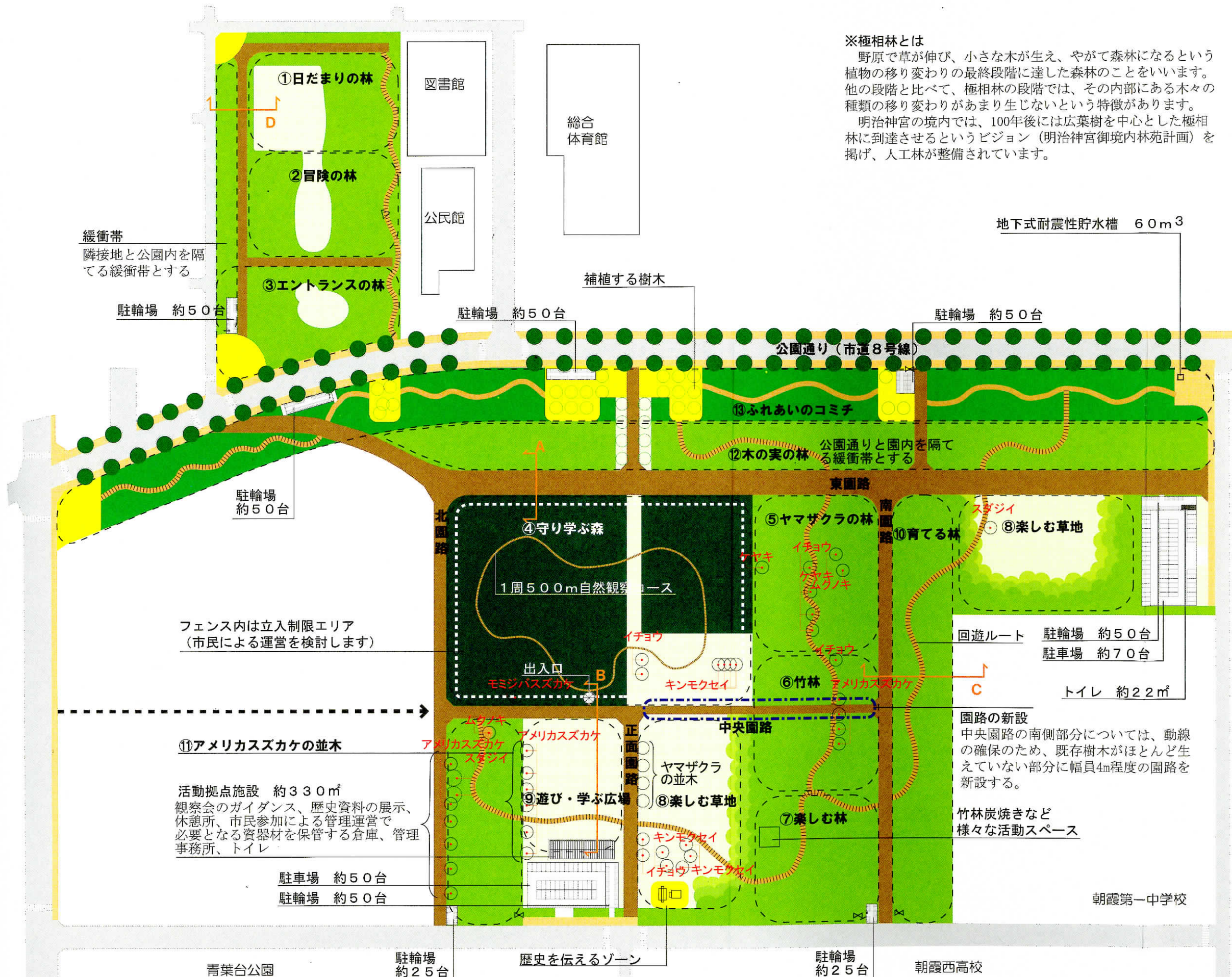
朝霞市基地跡地公園・シンボルロード
整備基本計画書

平成 22 年 3 月

朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画検討会議

6. 基本計画図

ゾーニングをもとに、基本計画図を作成しました。



凡例

モリゾーン

多様な動植物を育む鬱蒼とした樹林とします。現在の樹林を保全するため必要最小限の樹木管理を行います。
■将来的には極相林※を目指します。

クサゾーン

多様な動植物を育む緑界部(樹林と草地の境)や草地とします。多様な昆虫が生息しモリの動物の餌場となります。
■将来的には自然草地を目指します。

サトゾーン

人と動物が共存する武蔵野の原風景樹林とします。現在の樹林を尊重しつつ衰退樹木の植替え管理を定期的に行います。
■将来的には雑木林を目指します。

コミチゾーン

公園通りの喧騒に対する緩衝帯として機能します。現在の樹林を尊重しつつ衰退樹木の植替え管理を定期的に行います。
■将来的には快適に歩けるコミチを目指します。

駐車台数 約120台

※詳細はP16、資料編P23参照

駐輪台数 約350台

放送施設 (防災行政無線受信所)

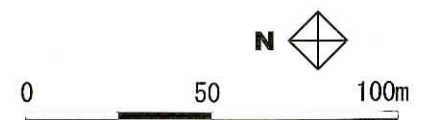
道路の歩道

園路 (管理用車両対応)

園路

広場

園内施設 (活動拠点施設)



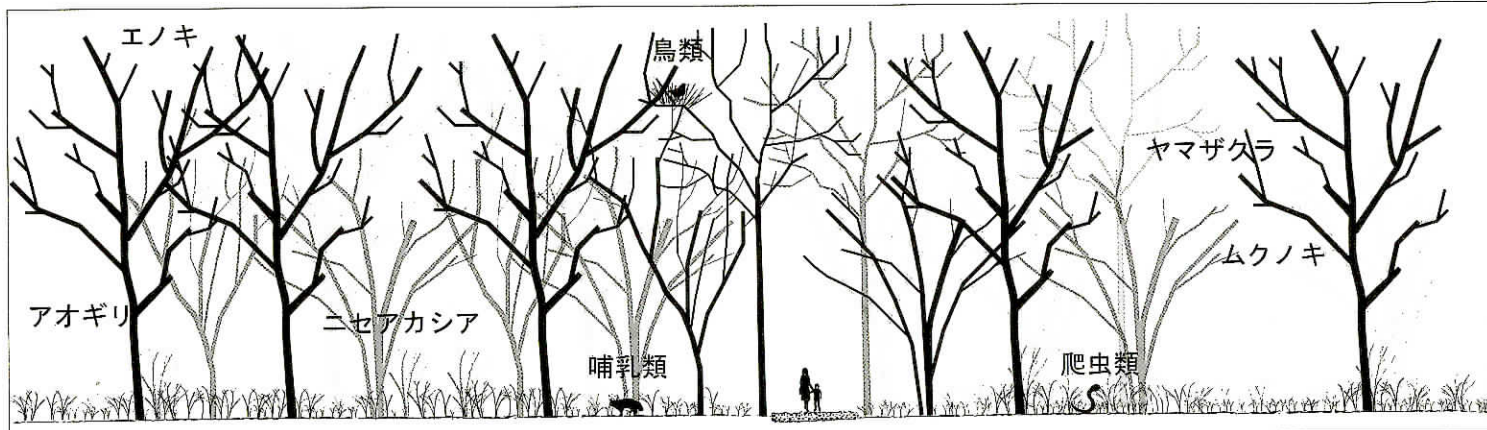
4.ゾーニングのイメージ

(1) モリゾーン

※写真は全てイメージです。

多様な動植物を育む鬱蒼とした樹林とします。現在の樹林を保全するため必要最小限の樹木管理を行います。

■将来的には極相林※を目指します。



※極相林とは

野原で草が伸び、小さな木が生え、やがて森林になるという植物の移り変わりの最終段階に達した森林のことをいいます。他の段階と比べて、極相林の段階では、その内部にある木々の種類の移り変わりがあまり生じないという特徴があります。

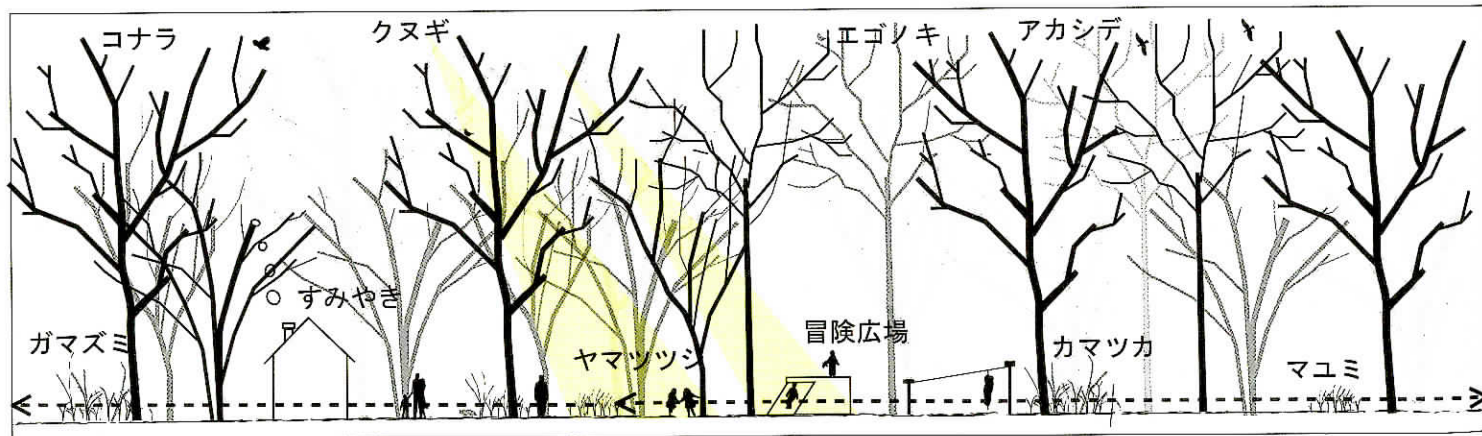
明治神宮の境内では、100年後には広葉樹を中心とした極相林に到達させるというビジョン（明治神宮御境内林苑計画）を掲げ、人工林が整備されています。



(2) サトゾーン

人と動物が共存する武蔵野の原風景樹林とします。現在の樹林を尊重しつつ衰退樹木の植替え管理を定期的に行います。

■将来的には雑木林を目指します。



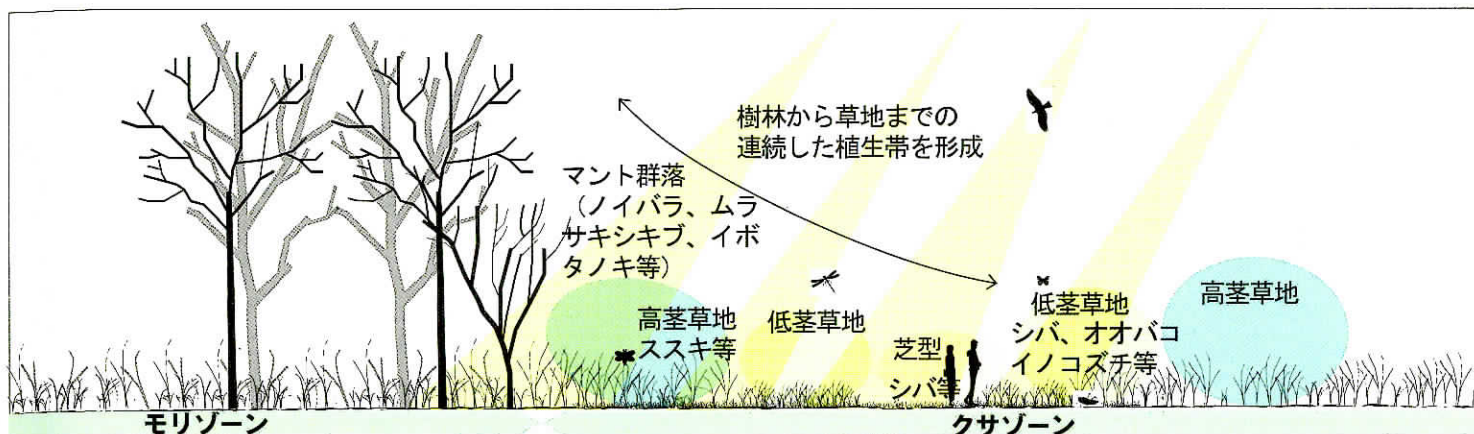
4.ゾーニングのイメージ

(3) クサゾーン

※写真は全てイメージです。

多様な動植物を育む縁界部(樹林と草地の境)や草地とします。多様な昆虫が生息しモリゾーンの動物の餌場となります。

■将来的には自然草地を目指します。



(4) コミチゾーン

公園通りの喧騒に対する緩衝帯として機能します。現在の樹林を尊重しつつ衰退樹木の植替え管理を定期的に行います。

■将来的には快適に歩けるコミチを目指します。

